

鹿児島大学病院広報誌

だより

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院広報委員会広報誌編集部会

35号
2014.10



《目次》

【診療科・部門紹介】

- ▶▶▶ 消化器内科
- ▶▶▶ 消化器・乳腺甲状腺外科
- ▶▶▶ 小児科
- ▶▶▶ 口腔外科
- ▶▶▶ 手術部

- 医科診療案内
- 緩和ケアセンター

理念

鹿児島大学病院は、21世紀に輝くヒューマン・トータルケア病院の構築を目指し、医療人の育成及び医学・歯学の研究の充実と発展に貢献すると共に、常に患者さん本位の原点に立った、質の高い医療を提供します。

基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、安心して安全な納得のいく治療を心がけます。
2. 質の高い医療、先進的医療の充実を図り、地域の中核的医療機関として貢献します。
3. 教育・研修病院として、地域の医療機関との連携を図り、人間性豊かな使命感にあふれる医療人を育成します。
4. 診療を通じてわが国の医学・歯学の研究を推進し、医学・歯学及び医療の国際貢献を目指します。
5. 安全で効率の高い病院運営体制を確立します。

患者さんの権利と責務

〈患者さんの権利〉

1. 良質な医療を公平に受ける権利
2. 人としての尊厳を尊重される権利
3. プライバシーや個人情報保護される権利
4. 自分の状態や診療内容について説明と情報提供を受ける権利
5. 自分の意思で医療を選択する権利

〈患者さんの責務〉

1. 自分の健康状態についてできる限り正確な情報を提供する責務
2. 当院の規則を守り、迷惑行為を慎む責務
3. 診療費を速やかに支払う責務

消化管の癌は 早期発見・早期治療をしたら治る!!

当科では、肝臓・消化管(食道・胃・小腸・大腸)・胆道・膵臓など、すべての消化器疾患の診療を担当しています。緊急処置を必要とする急性の病気から肝炎、消化器癌・炎症性腸疾患などの慢性の病気まで幅広く対応する医療を心がけています。

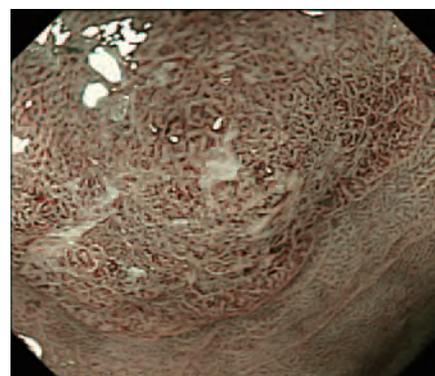
今回は、特に消化管(食道・胃・十二指腸・大腸)の腫瘍に対し、胃カメラ・大腸カメラ(上下部消化管内視鏡)を使用した治療法についてご紹介致します。

早期に発見された癌や将来癌化する可能性のある病変に対し、最新の内視鏡システムを用い、確立された技術で、しかも体への負担を少なくし行うことが出来る治療法があります。その名を、内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)といいます。現在、鹿児島大学病院消化器内科は、このESDを得意とする診療科でもあります。

消化器内科



胃癌の内視鏡像



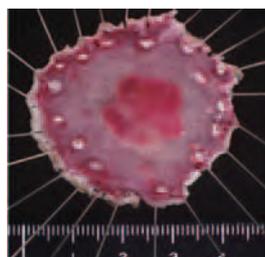
特殊な光(NBI)を利用し拡大観察



ESD



ESD切除後



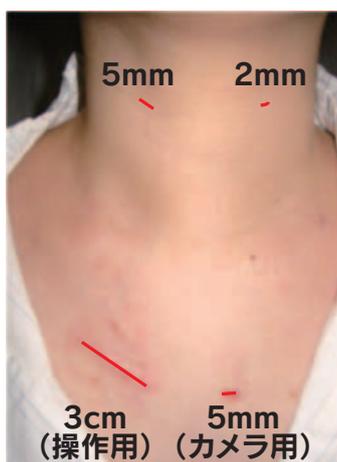
切除後標本

甲状腺内視鏡手術が 先進医療として認可 消化器・乳腺甲状腺外科

頸部に傷を残さずに甲状腺を摘出する低侵襲の甲状腺内視鏡手術。手術後3時間でお茶でもジュースでも飲めるのでストレスがほとんどありません。水分摂取ができると痰を出すのも非常に楽です。飲水と同時に歩行も開始しますので、とても3時間前に甲状腺を摘出したとは思えない回復状況です。

これまで甲状腺の良性腫瘍やバセドウ病を中心に行ってきましたが、さらに甲状腺癌にも適応可能な新しい術式を開発しました。甲状腺癌の場合、気管周囲のリンパ節をしっかり摘出しなければなりません。比較的早期の甲状腺癌であれば、頸部に2つの小さな傷(5mmと2mm)を加えるだけで、Open手術以上の質の高いリンパ節郭清が内視鏡手術で可能になったのです。整容性と癌の根治性を兼ね備えた夢のような手術法です。念願の甲状腺癌に対する内視鏡手術が鹿児島で可能になりました。

2014年3月1日、鹿児島大学消化器・乳腺甲状腺外科は、内視鏡下甲状腺良性腫瘍摘出術および内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術を先進医療Aとして施行できる数少ない施設として厚生労働省より認可されました。世界に誇れる最先端手術です。



甲状腺癌に対する内視鏡手術

→ リンパ節郭清のための2つの創
術後1年でほとんど消失する傷
(良性の場合、この傷は不要)

→ 甲状腺切除のための2つの創
衣服で完全に隠れる傷
(良性の場合はこの2つの傷のみ)

小児科

乳幼児・小児に
最適な環境を提供する

小児科は、2013年末に新病棟(C病棟の6階)に移転しました。C6病棟は、「小児科」の病棟ではなく、小児のための「小児病棟」です。小児科の患者だけでなく、診療科にかかわらず外科手術の術前・術後の管理も小児病棟で積極的に受け入れています。小児病棟には、院内学級(訪問学級)があります。小・中学生は、午後に少人数クラスで、桜ヶ丘養護学校の先生の授業を受けます。院内学級に出られない場合は、ベッドサイドで補習することもあります。午前中は、チャレンジタイムという催しがあり、幼児や保護者も一緒に、書道、工作、などを行っています。小児病棟には、プレイルームがあり、保育士が2名います。プレイルームでは、保護者向けに、医療制度、理学療法、診断・治療など、多方面にわたっての勉強会も催しています。このように、小児病棟では、こども同士のふれあいや、病気のこどもの持つ親同士のコミュニケーションも取りやすいというメリットがあり、乳幼児、学童期の小児には最適の環境を提供できます。

ドライマウス外来
お口のヒリヒリ外来

お口のヒリヒリは正しく診断して治療しましょう

口腔顎顔面センター
口腔外科

舌痛症とは？

舌痛症が増えています。舌痛症には一次性と二次性の舌痛症があり、一次性舌痛症は、お口の粘膜に異常を認めない原因不明の痛みです。二次性舌痛症は、原因のある痛み(ヒリヒリ)です。

舌痛症の治療では診断が重要です。

一次性舌痛症では対処療法が主な治療法で決まった治療法はありませんが、二次性舌痛症では原因の除去により症状は劇的に改善されますので診断が重要です。

苦みを伴うヒリヒリには原因があります。

お口の粘膜は紅いので、よく見ないと紅斑性カンジダ症は見過ごされます(写真a, b)。苦味を伴うのが特徴です。

カンジダ検査で確定する。

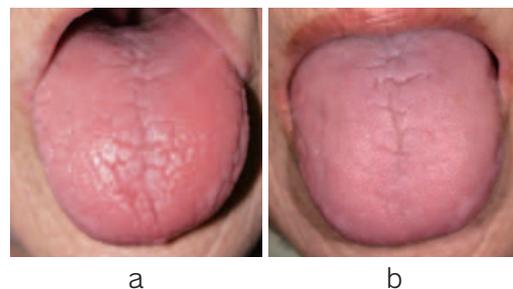
口腔外科・ドライマウス外来・お口のヒリヒリ外来では培養法(写真c)と直接検鏡法(写真d)を同時に行っています。

薬物療法が効果的です。

多くの舌痛はカンジダが原因で除菌すれば劇的に改善されます。

お口のヒリヒリで困ったときは口腔外科・ドライマウス外来・お口のヒリヒリ外来を受診してください。

紅斑性口腔カンジダ症



72歳、女性。紅斑性口腔カンジダ症。口のヒリヒリ感と苦味があり、舌背は紅く乳頭が萎縮している(写真a)。お薬で治療しヒリヒリ感は消失し、舌乳頭の萎縮は改善した(写真b)。



*C. albicans*が検出された(写真c)。顕微鏡検査では、丸い酵母と糸状に伸びた仮性菌糸が認められた(写真d)。



「がん看護外来」のご案内

がんと診断された時からの緩和ケアを
患者さんご家族の方へ

当院緩和ケアセンターでは、病気や治療に伴うからだの症状や気持ちのつらさ、療養中での社会的な問題などに対して、がんと診断された時から、がん治療と並行して患者さんやご家族のつらさを和らげる医療を院内外の専門職(医師・歯科医師・看護師・薬剤師・ソーシャルワーカー・作業療法士・理学療法士・栄養士・歯科衛生士など)と協力・連携して提供しています。

センター内の「がん看護外来」では、専門的知識と技術を持つ看護師3名(緩和ケア認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師)がみなさまのサポートをしています。どうぞ、お気軽にご相談ください。

入院中でも外来でも
患者さん・ご家族をサポートします



からだの症状

- 痛みや、息苦しさが続いてつらい
- 治療や薬の副作用(口内炎・手足のしびれ・など)の症状が辛い
- 脱毛やむくみなどのケアの方法や物品の購入方法がわからない

気持ちのつらさ

- がんと言われて不安でたまらない、夜眠れなくてつらい
- 気持ちが落ち込んで食欲や元気がでない
- 誰にも相談できないことを聴いて欲しい

療養上の 悩みや困りごと

- 家に帰りたいけれど、何かあった時が心配
- 治療や検査の説明を受けたけれど、どうしようか迷っている
- 入院費用や家族の生活のことが心配

私たちがご相談に応じます。



緩和ケア認定看護師 長瀧 恵
がん性疼痛看護認定看護師 岩坪 笑
緩和ケア認定看護師 田畑 真由美



★★ がん看護外来：月～金曜日 9:00～17:00 ★★

- *ご希望の方は、担当医もしくは病棟・外来看護師にご相談ください。
- *外来受診時やご都合の良い日に合わせて調整いたします。
- *電話でのご相談(看護外来の予約を含む)も行っております。
- ※プライバシーはお守りいたします。

お問い合わせ先
鹿児島大学病院 緩和ケアセンター
TEL 099-275-5978

〈医科〉診療案内

※初診受付時間／8:30～11:00 ※診療時間／8:30～17:00

※休日／土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始(12月29日～1月3日)

※診療日の詳細について、鹿児島大学のホームページで最新の情報を紹介しております。

(<http://com4.kufm.kagoshima-u.ac.jp/>)

※初診の方で紹介状をお持ちでない場合は、保険外併用療養費(初診時負担金)として3,240円が必要です。

平成26年8月現在

診療センター	診療部門科	電話番号	階	初診日	再診日	初診予約制
循環器センター	心臓血管内科	5731	2	月～金	月～金	①
	心臓血管外科	5815	3	火:心臓、血管 木:大血管 金:末梢血管	火:心臓、血管 木:大血管 金:末梢血管	②
消化器センター	消化器内科	5731	2	月・木	月・水・木・金	①
	消化器外科 (I)	5803	3	月・水	月・水	①
	消化器外科 (II)	5815	3	火・木	火・木	②
脳・神経センター	神経内科	5731	2	水・金	月～金	①
	脳神経外科	5828	3	火・木・金	火・木・金	③
呼吸器・ストレスケアセンター	呼吸器内科	5731	2	月・水・金	月・水・木・金	①
	呼吸器外科	5815	3	月・火・水・木	月・火・水・木	②
	心身医療科	5731	2	月・木 (午前)	火・水・金 (午前)	①
腎臓・泌尿器センター	腎臓内科	5731	2	月・木・金	月・木・金	①
	泌尿器科	5860	3	月・金 水(午後):生体腎移植外来 木(午後):性機能・GID外来	月・火・木・金 水:指定外来、予約限定 水・木:腎移植外来 木:性機能・GID外来 毎週水(午後)・第1、3、5の月(午後):小児泌尿器	①
血液・内分泌・糖尿病センター	血液・膠原病内科	5731	2	月～金	月～金	①
	糖尿病・内分泌内科	5731	2	月～金:糖尿病内科 火・木・金:内分泌内科 月・水・木:甲状腺内科	月～金	②
	乳腺・甲状腺外科	5803	3	月～金:乳腺外科 月・水(午前):甲状腺外科	月・水(午前)	②
メンタルケアセンター	神経科精神科	5776	3	月・水・木・金 月(午後)・金(午後):もの忘れ専門外来	月・水・木・金	①
小児診療センター	小児科	5787	2	月:神経、総合外来(術前) 火:神経、内分泌 水:循環器 木:膠原病、総合外来(術前) 金:血液・腫瘍、腎臓	月～金(午前のみ)	①
	小児外科	5900	3	月・火・水・木・金	火・木	①
女性診療センター	産科、婦人科	5888	3	火・木	月・水・金(午前)	①
整形・運動機能センター	整形外科・リウマチ外科	5840	2	月・水(午前)	予約制(月・火・水) 月(午後) 脊椎・腫瘍疾患 火:関節疾患、関節、腫瘍 水(午後):側弯外来	③
感覚器センター	皮膚科	5850	3	月・火・金	月・火・金	①
	眼科	5865	2	月:網膜硝子体、ぶどう膜炎、角膜、神経	月:網膜硝子体、ぶどう膜炎、角膜、神経	①
				火:涙道、黄斑変性	火:黄斑変性、神経、涙道	
				水:網膜硝子体、緑内障、ぶどう膜炎、角膜、神経	水:網膜硝子体、緑内障、ぶどう膜炎、角膜	
木:黄斑変性 ロービジョン(第1・3週のみ)				木:黄斑変性、ロービジョン(第1・3週のみ)		
金:斜視・弱視、外眼部	金:緑内障、斜視・弱視、外眼部					
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	5870	3	月・火・水・木・金	火・木(予約制)	①	
放射線診療センター	放射線科	5880	2	月～金 (部門により、外来は初診・再診どちらも曜日指定あり)	月～金	①
麻酔全身管理センター	麻酔科	5885	3	月・火・木・金	月・火・木・金	①

(↑ 099-275- ×××× で直接電話できます。)

初診予約の説明

予約制欄の番号の診療科	①	②	③
予約がない場合の対応	予約と紹介状のない場合は、原則として本院での受付を行わず、地域の医療機関での受診をお願いすることになります。	予約と紹介状のない場合でも、受付を行います。 (※なるべく初診予約の取得をお願いします。)	
予約の申込先	初診予約の担当部門は、医務課(外来予約担当)になります。 予約の取得に関することは、こちらへお問い合わせ下さい。 ●TEL: 099-275-5168 ●FAX: 099-275-6698 ※紹介患者予約申込書は、本院ホームページに掲載しています。 http://com4.kufm.kagoshima-u.ac.jp/appointment/medi2.html		予約の取得に関することは、こちらへお問い合わせ下さい。 ●脳神経外科 TEL: 099-275-5828 ●整形外科 TEL: 099-275-5840
初診予約の方法	①初診については、地域の医療機関から本院へ、FAXにて予約の申し込みをしていただきます。 本院からは地域の医療機関への予約報告書と患者さん用の予約票を送付いたしますので、患者さんは予約票をお受取り下さい。 ②患者さんは予約の日時の20分前までに、紹介状と予約票と保険証等を持参し、本院2階初診受付の窓口へお越し頂き受付し、本院での診療を受けて頂きます。		
再診予約の方法	・再診の予約の取得及び変更は、各診療科外来で行います。予約後は予約票をお受け取り下さい。 ・血液検査やレントゲン撮影が予約されたときは、来院時間等について各診療科で指示を受けて下さい。 ・心臓血管内科、消化器内科、腎臓内科、小児科、皮膚科、耳鼻咽喉科、麻酔科、呼吸器内科、血液膠原病内科、眼科、神経科精神科は、予約のない場合は原則として本院での受付を行わず、地域の医療機関での受診をお願いすることになります。		

※「女性専用外来」、「セカンドオピニオン」も予約制です。 ◎女性専用外来: TEL 099-275-5970 ◎セカンドオピニオン: TEL 099-275-5984

高度先進手術を安心・安全に

手術部

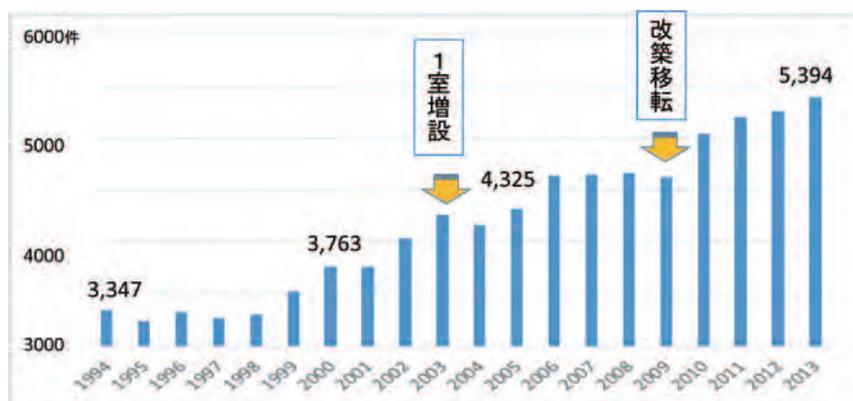
2009年10月に免震構造の中央診療棟が完成し、手術部はその最上の4階に新築移転しました。新築移転で手術室は15室(医科病棟に12、歯科病棟に3)から18室に増加しました。表のように、2000年前後から手術件数が年々増加し、昨年は5,394件で20年前の1.6倍に達しています。歯科病棟では現在も別途に年間400件前後の手術を行っていますが、現在進行中の病院再開発が全て終了する7~8年後にはこれも同じ手術部で行う予定です。

眼科、耳鼻咽喉科、脳神経外科、整形外科では顕微鏡を利用した手術、消化器外科、呼吸器外科、婦人科、泌尿器科、小児外科では腹腔鏡や胸腔鏡を用いた手術、心臓血管外科ではステント挿入や乳幼児の心臓手術を盛んに行っています。移転と同時に全国的にも数少ないMRI手術室を整備し、主に脳腫瘍の完全切除術に威力を発揮しています。

このような各科の高度先進手術が安全、安心して提供されるために、病院で最も多い63名の看護師が手術部に配置されています。



MRI手術室



20年間の手術件数の推移(医科分)

TOPICS

7月30日、本院小児科病棟で、鹿児島キワニスクラブから入院中の子供たちにキワニドールの贈呈式がありました。

キワニスクラブは世界的な社会奉仕団体であり、またキワニドールは綿をつめたクラブ会員手作りの白無地の人形で、医師が人形に臓器の絵を描いて治療の説明に使ったり、子供たちが人形にお絵かきをしたりと色々な工夫をして使うことができる人形です。

この日は、小児科の河野教授からキワニスクラブの紹介があり、その後、鹿児島キワニスクラブ会長より代表の子供たちへドールが手渡されました。今年で8回目の贈呈式となり、合計50体のドールが病棟の子供たち届けられました。

参加者が笑顔で見守る中、熊本病院長から感謝の言葉が述べられました。



広報誌編集部会からのお知らせ

鹿児島大学病院の診療内容、病気についての一般知識など知りたいことがありましたら、お知らせください。

また、「桜ヶ丘だより」への皆様方からのご意見・ご感想をお待ちしております。

鹿児島大学病院広報誌 桜ヶ丘だより〈35号〉

2014(平成26)年10月発行

発行/鹿児島大学医学部・歯学部附属病院広報委員会広報誌編集部会

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号 TEL 099-275-6692

【鹿児島大学病院ホームページアドレス】

<http://com4.kufm.kagoshima-u.ac.jp/>